

九州の統一的なロゴマークについて

1 目的

九州をイメージさせ、視覚的に分かりやすいロゴマークを作成し、活用することで、九州が一体となった様々な分野における取組み、九州の連携する姿を分かりやすく国内外にPRする。

2 これまでの経緯

平成27年11月以降、各県・経済界との間で意見交換を進め、昨年7～8月にロゴマークデザインの委託事業者の公募を実施した結果、40作品の応募があり、同年11月の前回の九州地域戦略会議においてデザインが決定した。なお、決定したデザインについては、観光やスポーツ、物品など幅広い分野で活用できるよう、13の商品・役務の区分で商標登録出願済み。(本年7～8月頃登録完了の見込み)

【ロゴマークの概要】

名称：九州ロゴマーク

コンセプト：『暖簾』をデザインモチーフに、「九」「州(しゅう)」「一」のそれぞれの文字を組み合わせ、「ひとつの州(くに)」を描くことにより、「九州は一つ」を象徴する。アジアで使われている漢字をシンボル化し「日本らしさ」「アジアからの発信」を表現。

『暖簾』は街を賑やかにし、生活環境を華やかにする。県外や海外からのお客様に、「九州の『暖簾』をくぐっていただきたい」というメッセージも込めている。



※ ロゴマークの色については、使用する具体的な活用事例にあわせて、最適な色で表現する。

3 活用する取組み

本年7月の「フランスでの九州PR活動」や同10月の「九州・山口大産業展」等、九州地方知事会や九州地域戦略会議で取り組む事業、九州・山口の複数の県が連携して取り組む事業において九州ロゴマークを活用する。また、構成団体において、職員の名刺や封筒、広報紙等に九州ロゴマークを記載するなどして、九州ロゴマークの周知にも努める。

(別紙①：九州ロゴマークの活用を想定している事業)

4 その他

本日、本九州地域戦略会議後、九州ロゴマークを正式発表する。

(別紙②：九州ロゴマークの正式発表(イメージ))

九州ロゴマークの活用を想定している事業

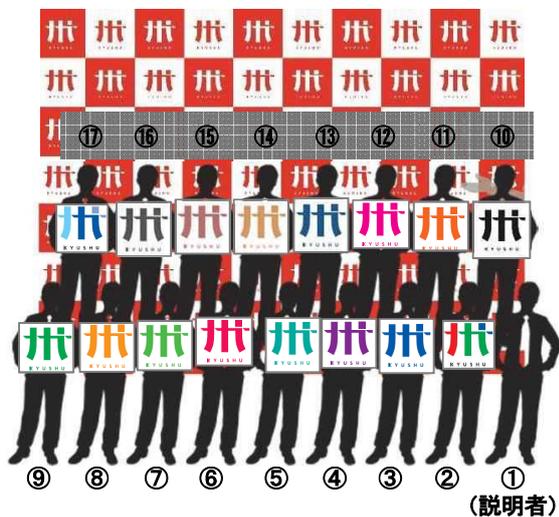
No	実施時期 (平成30年度)	事業の種別 (戦略会議 又は政策連合)	事業名	事業内容
1	7月	戦略会議	ラグビーワールドカップに向けた合同プロモーション事業費 (フランス合同プロモーション)	RWC2019では九州でフランスの試合が行われるため、同国において大会の開催や九州各県のプロモーションを実施し、RWC2019観戦への誘客、試合観戦者等の周遊観光促進を図る。
2	①7～9月 及び12～2月 ②③通年	政策連合	九州版炭素マイレージ推進事業	家庭や地域でのCO2の排出削減を図り地域の活性化に取り組むことを目的として、家庭における電気、ガス、水道量の使用量削減(①)、省エネ製品の購入(②)、環境保全活動(③)に対して、地域通貨券として利用できるポイント券を付与する。
3	①7月～9月 ②2月頃	戦略会議	九州・山口ふるさと若者就職促進事業	東京圏等からの若者人材の還流と地元定着を目的として、九州・山口8県合同で、九州・山口の企業へのインターンシップ(①)及び合同会社説明会等(②)を実施
4	8月頃	政策連合	ホストタウンサミットin九州 (仮称)	東京オリンピック・パラリンピックの2年前に合わせて、ホストタウンに登録している九州・山口各県内の市町村を一堂に集めて会議を開催。
5	10月	戦略会議	ワーク・ライフ・バランス推進キャンペーン	九州・山口の各県と経済界が協力し、「仕事と生活の両立」を大切に、子育てに優しい職場づくりを進めることを目的として、下記の取組を実施。 ①九州・山口地域WLB推進月間に各県で必要とされる普及啓発事業を重点的に実施 ②WLB推進キャンペーンの開催(ご当地男子宣言や九州・山口版広報コンテンツを活用した普及啓発)
6	10月	戦略会議	九州・山口大産業展	高品質なモノづくりや安全・安心な食品・農林水産業など、九州・山口地域の強み、多様な魅力を骨太に発信するため、単独で開催している既存の展示会、商談会(※)をまとめて「九州・山口大産業展(仮称)」と銘打ち開催するもの。 (※Food EXPO Kyushu、九州・山口こだわりの食、モノづくりフェア、九州・山口ベンチャーマーケット)
7	①10月 ②通年	戦略会議	①結婚・子育てポジティブキャンペーン ②九州・山口出会い応援プロジェクト	①結婚を希望する方々を社会で応援する気運醸成を目的として、「九州・山口結婚応援大会(仮称)」を開催 ②「あかい糸メール」による婚活イベント情報の共有
8	10月頃	政策連合	九州・山口70歳現役社会推進大会	九州・山口各県、経済団体及び労働者団体の連携のもと、年齢にかかわらず、それぞれの意思と能力に応じて活躍し続けることができる「70歳現役社会」を推進することを目的として、九州・山口70歳現役社会推進協議会を設置し、大会の開催、普及啓発用共同パンフレットの作成等を実施

No	実施時期 (平成30年度)	事業の種別 (戦略会議 又は政策連合)	事業名	事業内容
9	11月	戦略会議	見守り意識の醸成に向けた九州・山口統一啓発活動	九州地域戦略会議(安心安全な暮らしづくりPTの多重的見守りネットワーク九州・山口モデルWG)による、ひとり暮らし高齢者等に対する見守り意識醸成のための統一的啓発活動を実施する予定。
10	11月	政策連合	みんなの森林づくり	・九州7県と九州森林管理局において、九州における「美しい森林づくり」を推進するため、11月第2日曜日を「九州森林の日」として、平成20年5月に制定し、九州各県は、この関連行事を毎年実施。 ・福岡県では、森林ボランティアによる森林づくりイベントを実施。
11	11月頃	政策連合	若者しごとサポートセンター事業	九州・山口各県のジョブカフェの認知度向上及び利用者の増大に向けて、ジョブカフェ共同ポスターを作成し、大学等へ配布
12	秋～冬頃	政策連合	九州自動車・二輪車産業振興会議	合同商談会の実施や各県自動車産業アドバイザーの連携、九州における自動車関連企業の情報発信、各県が実施する各種研修会への相互参加など、九州7県が連携して自動車産業の振興に取り組み、九州における自動車産業のさらなる集積を図る。
13	通年	政策連合	九州まちの修理屋さん事業	本事業は政策連合「ごみ減量化に向けた啓発活動の連携」取組みの一環として実施しており、九州7県内にてものの修理を行う店舗を「九州まちの修理屋さん」として登録し、県民に対しての広報を実施。
14	通年	政策連合	九州食品ロス削減推進事業	本事業は政策連合「ごみ減量化に向けた啓発活動の連携」取組みの一環として実施しており、九州7県が連携して食品ロス削減の推進に向けて事業者の取組促進や県民に対しての広報を実施。
15	年間4回開催 (香港、台湾、シンガポール)	戦略会議	九州・山口輸出体制づくりプロジェクト	九州・山口産農林水産物の輸出拡大を図るため、年間を通じ多種多様な農林水産物を生産する九州・山口の特徴を最大限に活かし、各県連携した販売促進フェアを開催(九州地域戦略会議・輸出分科会での取組み)
16	年1回開催予定 (時期、場所未定)	政策連合	九州貿易振興協議会事業	・九州・山口各県及び政令市が共同で貿易振興事業を実施。 ・平成29年度は国内事前商談会(2回)を経て、11月にベトナムで現地輸入業者等と参加企業との商談会を開催。

九州ロゴマークの正式発表（イメージ）

日時：5月23日（水）11：33～7分程度（佐賀県記念撮影終了後）
場所：ホテルニューオータニ佐賀・鳳凰（佐賀県記念撮影と同会場）
参加者：九州地域戦略会議各団体の代表メンバー
次第：

①小川福岡県知事から趣旨説明

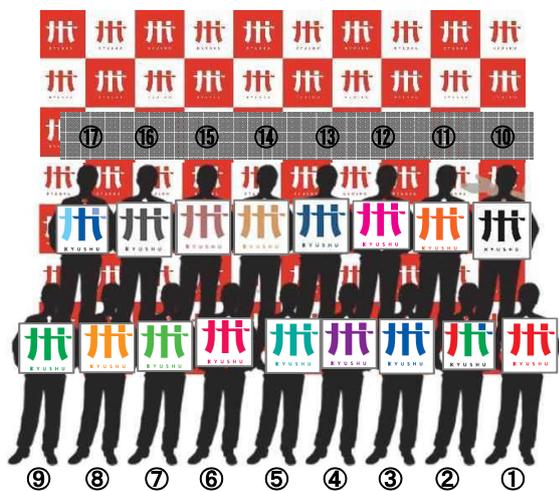


【座り位置】

- | | |
|------------|-------------|
| ①小川 福岡県知事 | ⑩河野 宮崎県知事 |
| ②山口 佐賀県知事 | ⑪三反園 鹿児島県知事 |
| ③中村 長崎県知事 | ⑫翁長 沖縄県知事 |
| ④蒲島 熊本県知事 | ⑬村岡 山口県知事 |
| ⑤広瀬 大分県知事 | ⑭竹島 九経協会会長 |
| ⑥麻生 九経連会長 | ⑮陣内 九経連副会長 |
| ⑦石原 九経連副会長 | ⑯井田 九商連副会長 |
| ⑧磯山 九商連会長 | ⑰坂井 九同友代表委員 |
| ⑨貴 九同友代表委員 | |

※説明者・小川知事以外は全員着座

②記念撮影



※前列は着座のまま
※後列は起立